

## 【第2報（最終）】11t ダンプトラック 左後輪タイヤナット脱落事象

【発生日時】 2025年3月7日（金） 14時10分頃  
【発生場所】 E41東海北陸自動車道 下り線 116.6KP付近（飛騨清見 IC分岐ノーズ手前）  
【工事件名】 2024年度 東海北陸自動車道 管内維持修繕業務  
【受注者名】 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋株式会社

【概要】 雪氷対策作業において、休憩施設の除雪にて発生した雪を所定の雪捨て場に運搬移動する中、異音が生じた為、ICランプの路肩停車し確認を実施しておりその結果、左後輪タイヤナット10本中3本が脱落していることを確認している。  
その後、雪氷巡回にて現地確認を行い、停止位置より300mほど手前の116.6KP付近（IC分岐ノーズ手前）の路肩にて3本すべて発見し回収した。

【被害状況】 人的損害 現在申し出なし  
物的損害 現在申し出なし

【第三者被害】 なし  
・現時点で申し出がないことを確認済み。  
・CCTVの録画画像を確認し、脱落発生後、落下位置である路肩を走行する車両は確認されていない。

【マスコミ報道】 なし

【時系列】 14:08 タイヤナット脱落発生（予想）  
→異音のため飛騨清見 IC Dランプの路肩に停車（異音の地点から300m程度走行）  
14:50 〇〇〇〇よりメンテ社員へ路肩停車の旨を報告（異音の原因不明）  
14:50 メンテ社員から保全計画課長へ原因不明の異音により路肩停車中であることを報告  
15:20 左後輪のタイヤナットが3本脱落していることが判明  
15:40 雪氷巡回にて脱落想定箇所を調査し、116.6KP付近（IC分岐ノーズ手前）の路肩にて3本すべて発見し回収  
17:00 緊急安全大会の実施

【原因】 事務連絡 業務車両の車輪脱落防止対策の徹底について〇〇〇〇へ周知済  
①事務連絡が〇〇〇〇以下まで周知徹底できていない。  
②ホイールナットの緩みの早期発見を周知徹底できていなかった。

【対策】 ①緊急安全大会にて周知。定期的作業に従事する〇〇〇〇以下は新規入場教育時に事務連絡内容を説明。  
②短期的な作業による車両についても事務連絡「業務車両の車輪脱落防止対策の徹底について」に基づき周知徹底する。  
（1）ホイールナットの適正なトルクによる締め付け  
・始業開始前にホイールナットの全箇所を目視及び打音で点検する。  
緩みがある場合においてトルクレンチで増し締めを行う。  
（2）ホイールナットの緩みの早期発見  
・昼休憩後など、作業の再開時にはホイールナットの全箇所を目視及び打音で点検する。  
緩みがある場合においてトルクレンチで増し締めを行う。  
（3）タイヤホイール脱着後の初期なじみへの対策  
・タイヤホイール脱着後、50～100kmの走行を目安に、増し締めを周知徹底する。

位置図



脱落状況

プラウ右下ウレタン取付部の変形

遠景



近景

